

キャップ
CAP(子どもへの暴力防止)

児童養護施設の子どもに対する 予防教育の可能性



CAP 児童養護施設プロジェクトでは、「すべての子どもたちに『安心・自信・自由』を届けたい!」を合言葉に、児童相談所や児童養護施設の職員の方々や地域の CAP グループの協力を得て、CAP 児童養護施設プログラムを開発しました。CAP 児童養護施設プロジェクトでは、児童養護施設の子どもたちにこそ、予防教育が必要であると考えます。児童相談所や児童養護施設の職員の方々、校区に児童養護施設のある学校の先生方、子どもの暴力防止に関心のある市民の皆さんと一緒に児童養護施設の子どもに対する予防教育の可能性について意見交換をしたいと思えます。

日 時: 2007年10月6日(土) 13:30~17:00(受付開始 13:10)

場 所: **ド-ンセンター** (大阪府立女性総合センター)5F 特別会議室
大阪市中央区大手前1-3-49 京阪電車・地下鉄天満橋 徒歩7分

参加費: 1,000 円(資料代を含む)

対 象: 児童養護施設の職員の方々
校区に児童養護施設のある学校の先生方
子どもへの暴力防止に関心のある市民のみなさん

定 員: 80 名



……当日のスケジュール……

13:30~15:00 基調講演「性的虐待の現状と予防教育の必要性」
講師: 山本 恒雄さん(大阪府中央子ども家庭センター)

15:30~17:00 シンポジウム「児童養護施設における CAP の可能性」
パネリスト: 藤本 勝彦さん(大阪社会福祉研修センター)
藤井 泰雄さん(大阪府難波少年サポートセンター育成支援室)
西野 緑 (CAP 児童養護施設プロジェクトチーフ/CAP 全国トレーナー)
コーディネーター: 榊井 喜洋子 (CAP センター・JAPAN 事務局長)

主催: NPO 法人 CAP センター・JAPAN

企画: CAP 児童養護施設プロジェクト

講師・パネリストの紹介

基調講演：山本恒雄さん

児童養護施設における性的虐待の現状と予防の重要性について、児童相談所現場でご活躍されている山本さんから、ご講演いただきます。

シンポジウム：藤本勝彦さん・藤井泰雄さん・西野緑

児童養護施設プログラムは、児童養護施設の皆さんや児童相談所・子ども関連福祉分野の皆さんの協力を得て作成しました。本プログラム開発にあたり、具体的なアドバイスやご提案をいただきました藤本さんには「あゆみの丘」(情緒障害児短期治療施設)の元施設長のお立場から、藤井さんには、児童相談所の元職員のお立場からコメントをいただきます。また、児童養護施設プログラム開発に関わってきた西野(プロジェクトチーム)と共に、今後の課題についても考えていきます。

CAP(キャップ)とは

Child Assault Prevention (子どもへの暴力防止)の略で、子どもがいじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力といった様々な暴力から自分の心と身体を守るための教育プログラムです。

10月6日 CAP 児童養護施設プログラム シンポジウム 参加申し込み

(切り取らずにご使用ください。)

お名前 _____

TEL _____

自宅・職場 / FAX _____

自宅・職場 _____

参加される方の所属をお知らせください。該当するものに をつけてください。

学校 ・ PTA(保護者) ・ 地域 ・ NPO 団体 ・ その他()

参加申込書の内容については本事業以外には使用いたしません。

親睦会はおひとり 3000 円です。該当するものに をつけてください。

参加します ・ 参加しません

お申込みは申込用紙を CAP センター・JAPAN まで FAX もしくは郵送にてお送りください。メールでお申込みの方は、上記の必要事項をご記入の上、ご送信ください。

シンポジウム終了後の 17:30~19:00 まで、同館1F のレストラン「ゆいまーる」にて親睦会を開催いたします。パネリストも参加しますので、ぜひご参加ください。

FAX 送信先 : (0798) 57 4122

主催: NPO 法人 CAP センター・JAPAN

〒662-0825 兵庫県西宮市門戸荘 17-34 TEL: 0798-57-4121 FAX: 0798-57-4122
http://www.cap-j.net E-mail: info@cap-j.net